

発行 株式会社ラベルバンク  
 大阪市淀川区西中島 5-12-8  
 新大阪ローズビル 6F  
<https://www.label-bank.co.jp/>  
[customer@label-bank.co.jp](mailto:customer@label-bank.co.jp)

# ラベルバンク新聞 第180号

“分かりにくい食品表示を分かりやすく”  
 Making food labeling accessible for everyone.



## アレルギー推奨品目に「マカダミアナッツ」追加、「まつたけ」削除の改正案が公表されました

2023年12月23日、「[第6回 食物アレルギー表示に関するアドバイザー会議](#)」資料として、「食品表示基準について」を年度内に改正する予定（[資料1～4](#)）が消費者庁より公表されました。

- 「特定原材料に準ずるもの」について、マカダミアナッツの追加、まつたけの削除を行う。
- 改正後、食品関連事業者等は可能な限り速やかに表示の見直しを行う。

<改正後>

特定原材料に準ずるもの（通知で措置）

アーモンド、あわび、いか、いくら、オレンジ、カシューナッツ、キウイフルーツ、牛肉、ごま、さけ、さば、大豆、鶏肉、バナナ、豚肉、マカダミアナッツ、【削除】、もも、やまいも、りんご、ゼラチン

<改正前>

特定原材料に準ずるもの（通知で措置）

アーモンド、あわび、いか、いくら、オレンジ、カシューナッツ、キウイフルーツ、牛肉、ごま、さけ、さば、大豆、鶏肉、バナナ、豚肉、【新設】、まつたけ、もも、やまいも、りんご、ゼラチン

っていないもの。

- 直近4回の全国実態調査の調査結果において、ショック症例数が極めて少数であること。

また同資料には、各対象品目別の「[即時型症例・ショック症例数の推移](#)（P7）」のほか、「[マカダミアナッツ等の症例数及び輸入量の推移](#)（P9）」も掲載されています。過去10年間で、くるみとカシューナッツとともに、マカダミアナッツの症例数が増加している様子が分かります。その他、「[諸外国における木の実類の指定状況](#)（P8）」（米国、EU、スイス、オーストラリア・ニュージーランド、カナダでは「マカダミアナッツ」が指定されている等）や、「[マカダミアナッツを使用した加工食品に関する実態調査結果](#)（P11）」（販売開始時期は2020年代に入り増加していること、2022年以降は原型がない状態での使用が増加している等）の情報も整理されています。

見直しの際には、各品目の症例数や関連情報をあわせて確認できるよう、同資料を読んでおかれるとよいと思います。

（川合）

マカダミアナッツの対象品目への追加は、下記の要件を満たしていることによるものです。

- 直近2回の全国実態調査の結果において、即時型症例数で上位20品目に入っているもの。

一方でまつたけの対象品目からの削除は、下記の要件をいずれも満たしているためです。

- 直近4回の全国実態調査の結果において、即時型症例数で上位20品目に入

この記事はウェブでお読みいただけます。

下記のQRコードをスキャンしてアクセスください。



 Label bank



食品表示調査サービス

原材料及び添加物の適合性検証  
 容器包装への表示案の適合性検証

配合表、製品規格書等をもとに、原材料名や栄養成分等の表示案との適合性を検証します。



# あけましておめでとうございます 本年もよろしくお願いたします



昨年は、ラベルバンクをご愛顧いただき、誠にありがとうございました。  
本年も一層のサービス向上を目指し、誠心誠意取り組んでまいります。  
何卒、本年も昨年同様のご支援をよろしくお願致します。

おかげさまで、設立より21回目のお正月を迎えることができました。日頃お世話になっております皆様に、厚くお礼を申し上げます。

昨年はインフレをはじめいろいろな変化がありましたが、一方でよい意味での機会につなげることができた年でもありました。今年もいろいろな出来事があると思いますが、よい変化もそうでない変化も両方とも、プラスの機会にすることを大切にしたいと思います。

本年もどうぞ、よろしくお願いたします。

(川合)

## ● 大阪本社

昨年は国内外問わず様々な方からお世話になりました。本年も龍に劣らず躍動を続ける皆様に寄り添えるよう、微力ながら尽くしてまいりたいと思います。

(井上)

昨年はチームの異動があり、関わる業務が輸入から輸出に変わり、新しい知識に携わる機会が増えました。今年は学んだ事を実用できたらと思います。

(黄)

昨年は視野を広げ、あらゆることに興味を持って体験するように過ごしてみました。今年も興味の幅を広げ、自身の成長に繋がるようになればと思います。

(清水)

昨年のご愛顧いただき、誠にありがとうございました！本年度は辰年ということで、昨年計画したことを躍進させ、皆様に喜んでいただけるサービスをご提供できればと思います。

(亀井)

AIが著しく進化する昨今、今年は翻訳面でこのAIともうまく役割分担し、日本の食と安全性の情報をより正確に海外に発信出来る様努めたいと思います。

(亀山)

ここ一年、食品業界をはじめ、どんどん変わって行く環境への適応力に関する話題をよく実感します。この衝撃を不安ではなく、成長出来るチャンスとして掴んで行きたいと思っています。

(ヤン)

頼もしいチームメンバーも含めて色々と学ぶ機会に恵まれた一年でした。学んだことを確実に還元できる2024年にしたいと思います。

(王)

2023 was about growth and learning. Excited to apply those lessons to enhance customer experiences in 2024!

(イクラム)

2023年はいろいろな知識や経験を得る一年でした。2024年も引き続き新しい挑戦をしながらお客様のお役に立てるように取り組んで参ります。

(オフィーリア)

昨年度は学びの多い一年となりました。本年度もより一層業務に励み、皆様のお力添えができるよう精進します。

(吉川)

昨年は多くのことを学び、経験させていただいた1年でした。学んだことを皆様への貢献へと繋がられますよう、日々精進して参ります。

(中西)

昨年から経済を中心に環境がガラリと変わってきたように思います。今年も変化の多い年になりそうなので、常にアンテナを張っていききたいと思います。

(廣島)

## ● 東京オフィス

昨年は特に食品の輸出のご相談が活発になった印象です。今年も続くだろうと思いますので、お客様のご期待に沿えるよう気を引き締め、知識を増やしていきたいと思っています。

(山口)

日々助けられ、みなさまの温かさに感謝する日々です。今年も初心を忘れず、挑戦を恐れず、知識や経験を積み、お客様に貢献できたらと思います。

(岡本)

新しい場で社会に貢献したいとの思いで昨年入社し、日々勉強の毎日です。本年はさらに精進し、龍が如く成長し、皆様のお役に立ちたいと思っています。

(谷本)

## 今月のお気に入り言葉

我が物と思えば軽し笠の雪

(ことわざ)



発行 株式会社ラベルバンク  
〒532-0011  
大阪市淀川区西中島5-12-8  
新大阪ローズビル6F

毎月1日発行  
WEBサイト：  
<https://www.label-bank.co.jp/>  
お問い合わせ：  
customer@label-bank.co.jp  
Tel. 03-6260-9540